

土師ダム竣工五十周年記念  
令和六年度秋季企画展

# ダムに沈んだ土師

「失われた風景の歴史をたどる」

2024年  
10月26日(土) ▶ 12月9日(月)

## 安芸高田市歴史民俗博物館

〒731-0501 広島県安芸高田市吉田町吉田278-1 TEL (0826) 42-0070

■開館時間 / 9:00～17:00

■休館日 / 火曜日

■入館料 / 500円、中学生以下無料







# ダムに沈んだ土師

～失われた風景の歴史をたどる～

2024年は土師ダム竣工50周年にあたり、それを記念して本市八千代町土師地区の歴史と文化財をテーマとした企画展を開催します。遺跡が伝える縄文時代から古墳時代、毛利氏が台頭した戦国時代、喉声忠左衛門伝説の生まれた江戸時代、刈田村となった明治期、そして土師ダムが建設された現代までの歴史や文化財を、考古遺物・古文書・古写真・図面等関係資料から紹介します。また、民俗学者宮本常一も調査に参加した水没前の人々の営みを伝える民俗資料も展示します。



**大迫遺跡出土浅鉢**（縄文時代後期）  
土壌の中から発掘された、埋葬用の埋甕と考えられている



**田屋城跡**（昭和30年代頃）  
戦国時代に中村氏の居城だったと伝わる城で、現在も中心部が残る



**桑の木古墳出土鉄刀**（7世紀前半）  
ダム建設に伴う発掘調査で全長9mの石室内から出土した鉄刀



**水没前の喉声忠左衛門墓**（昭和30年代頃）  
近世初頭に土師の灌漑用水を作ったと伝わる喉声忠左衛門の顕彰墓。現在は移転されている。



**飾り鞍**  
土師でおこなわれていた花田植で牛に使われていたもの

## 【関連イベント】

### ① 企画展展示解説

日 時：10月27日、11月10・24日、12月8日、11:00～11:30  
場 所：企画展示室（予約不要）  
解 説：副館長 秋本哲治

### ② 現地見学会「土師地区の史跡を巡る」

日 時：11月10日(日)13:30～（土師サイクリングターミナル集合）  
見学地：大迫古墳、大迫城、田屋城ほか  
ガイド：副館長 秋本哲治  
参加費：600円（入館料・保険代込、中学生以下無料）  
定 員：25名（要申込）  
※窓口・電話・HP「問い合わせ」より①氏名②電話番号③住所を申込

